

“教育最先端”を目指す

市ではICT機器を活用した授業や英語教育、部活動への取り組みなど、戸田の未来を明るく照らし、若い世

注目
1

世界中の教育現場で注目の『PBL』を導入！



生徒が企画した修学旅行プランに対し、実際のツアー会社からフィードバック！



パソコンを使いこなし、楽しく遊べるおもちゃを製作！

地域をよくするために、行った活動やアイデアを地元住民へ発表！



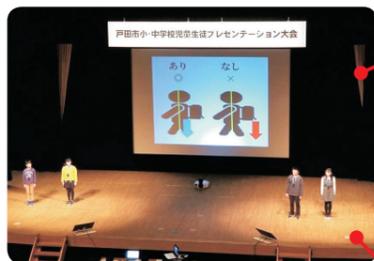
Q 『PBL』って何？

A プロジェクト ベースド ラーニング 『Project - Based Learning』の略で、プロジェクト型学習とも呼ばれています。

教科の枠を超えた学習方法であり、AIの発達やグローバル化など、変化が激しいこれからの社会で重要な力のひとつである「課題解決力」の育成を目指すものです。市では、全国に先駆けて市内小・中学校で導入を進めています。

具体的な取り組み

例1 ランドセルプロジェクト (戸田東小学校)



ランドセルの重さによる負担を軽減するためのグッズを、実際にランドセル会社から企業にアドバイスをもらいながらつくりました。



各校の優秀な取り組みは、プレゼン大会でも発表！

身近な生活の中から課題を見つけ、自分たちでできる解決策を提案します。

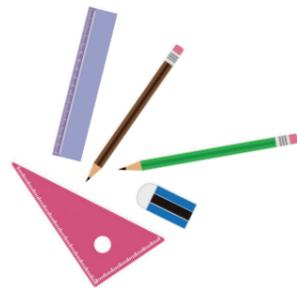
例2 買い物代行プロジェクト (喜沢中学校)



買い物弱者をなくすために、インターネットを使った独自の買い物代行ボランティアを企画。高齢者の問題を自ら解決していきました。

「ふれあい戸田」にてPBLが特集されました！

令和2年2月に市の広報番組『ふれあい戸田』にてPBLの実践が特集されました。Youtubeでも配信していますので、右のQRコードなどからご覧ください。



戸田市の新たな取り組み



ど、教育活動に力を入れており、その内容は県内外から注目されています。代の力を育む取り組みをご紹介します。

問い合わせ
教育総務課 (内線 338)

注目
2

子どもも大人も楽しめる！『みどりパル』の新しい取り組み

上半期入館者数は、前年度比2,000人増の14,000人と大幅にアップ！



彩湖自然学習センター(みどりパル)では、ミニ水族館のほか、彩湖の水辺や林で見られる生き物を紹介しています。四季を通じてさまざまな昆虫や植物などが観察でき、「昆虫ウォッチング」や「秘密基地づくり」など楽しい講座も盛りだくさん！さらに『みどりパル』の魅力を高め市民の皆さんに活用いただけるよう、積極的に取り組んでいます。今回は令和元年度に実施した取り組みを紹介します。

7月~

新しい仲間が登場

ガラ・ルファ(ドクターフィッシュ)とのふれあいコーナーを新設しました。水槽に手を入れて、角質お掃除をしてもらえます。



11・12月

屋上展望広場を開放

開館時間を延長し、屋上展望広場を開放しました。彩湖から望む富士山と夕日は絶景！



8月

施設の愛称、マスコットキャラクター名が決定

総投票数は2,000票！愛称・キャラクター名の決定総選挙を開催し、彩湖自然学習センターの愛称は『みどりパル』に、マスコットキャラクターの名前は『カマリン』に決定しました！



カマリン

※施設の開館状況は、市ホームページをご覧ください 問い合わせ 彩湖自然学習センター(みどりパル) ☎422-9991

12月

クイズラリーでオリジナルカードをGET！

クイズラリーを開催しました。第1弾のカードは、みどりパル周辺で見られる生き物や植物など20種類！たくさんのみどりパルマスコットが誕生しました。



令和2年3月

おうちミュージアムを開設

家庭で自習する児童のために、自宅で遊んで学べるコンテンツの提供を開始しました。



注目
3

よりよい環境で学べるように！学校の環境改善の取り組み

新曽中学校に新教室棟(北校舎)が完成しました！

新曽地区は、人口の増加と共に生徒が年々増加していることから、近い将来の教室不足への対応として、新たに北校舎を増築しました。



中学校の体育館にエアコンを設置します！(令和2年の夏休みに工事予定)

近年の猛暑により、授業への影響や生徒の健康管理を考慮して、体育館にエアコンを設置します。